

公共用水域水質データファイル
利用説明書
(1971 - 1980年度版)

独立行政法人
国立環境研究所
環境情報センター 情報整備室

目 次

1. ファイルの概要
2. 測定項目一覧(年度別)
3. 収録項目一覧
4. 収録項目の説明
5. 各種コード表
6. 収録件数表(年度別収録状況)
7. 特記事項

本利用説明書の内容についてのお問合せ

国立環境研究所 環境情報センター 情報整備室
TEL: 029-850-2342
FAX: 029-850-2566
E-mail: dbs@nies.go.jp
URL: <http://www.nies.go.jp/index-j.html>
〒305-8506 茨城県つくば市小野川16-2

コピーサービス(実費頒布)についてのお問合せ

一般財団法人 環境情報センター
TEL: 03-6695-1263
FAX: 03-6695-1259
E-mail: eicnet@eic.or.jp
URL: <http://www.eic.or.jp/>
〒105-0013
東京都港区浜松町1-10-11 浜松町OSビル10F

1. ファイルの概要

ファイル名	全国公共用水域水質データファイル
概要	水質汚濁防止法に基づき都道府県等が実施する全国の河川、湖沼、海域における水質監視測定結果について、環境省水環境部が47都道府県から報告を受けたデータをとりまとめ、整備したもの。年間延べ12万回の測定結果を収録。
収録年度	昭和46年度(1971年度)～昭和55年度(1980年度)測定データ
収録対象	全国約8,100地点(47都道府県の公共用水域水質測定点)
収録項目	生活環境項目(9項目)、健康項目(11項目)、一般項目(水温等12項目)
ファイル名称	copyYYYY_**.csv YYYY: データの測定年度(西暦4桁) ** : 項目種別(10、20、31) 10(一般項目)、20(生活環境項目)、31(健康項目)
レコード形式	CSVテキスト形式
文字コード	SHIFTJISコード
ソート順	地点統一番号 > 調査区分 > 採水年月日時分 > 同一地点時刻識別コード > 項目分類コード
データ所管部局	環境省水環境部企画課
参考 (ホームページ)	・国立環境研究所ホームページ(http://www.nies.go.jp/index-j.html) ・環境数値データベース(http://www.nies.go.jp/igreen/index.html) ・環境GIS (http://www-gis.nies.go.jp/index.html)

3. 収録項目一覧

項目No	一般項目	生活環境項目		健康項目		
1	ヘッダ情報	ヘッダ情報		ヘッダ情報		
2	項目分類コード	項目分類コード		項目分類コード		
3	天候コード	pH	コメントコード	カドミウム	コメントコード	
4	流況コード		測定値		測定値	
5	気温	DO	コメントコード	全シアン	コメントコード	
6	水温		測定値		測定値	
7	流量	BOD	コメントコード	有機リン	コメントコード	
8	採水位置コード		測定値		測定値	
9	採取水深	COD	コメントコード	鉛	コメントコード	
10	全水深		測定値		測定値	
11	色相コード	SS	コメントコード	六価クロム	コメントコード	
12	臭気コード		測定値		測定値	
13	透明度	大腸菌群数	コメントコード	砒素	コメントコード	
14	測定機関コード		測定値		測定値	
15	採水機関コード	n-ヘキサン抽出物質	コメントコード	総水銀	コメントコード	
16	分析機関コード		測定値		測定値	
17	自治体独自の地点コード	全窒素	コメントコード	アルキル水銀	コメントコード	
18	空白		測定値		測定値	
19	同一地点時刻識別コード	全燐	コメントコード	PCB	コメントコード	
20	測定地点情報		測定値		測定値	
21	絶対番号	空白		トリクロロエチレン	コメントコード	
22	水域名称	同一地点時刻識別コード			測定値	
23	地点名称	測定地点情報	絶対番号 水域名称 地点名称 NP基準点識別コード NP水域コード NP類型コード NP達成期間コード	テトラクロロエチレン	コメントコード	
24	NP基準点識別コード				測定値	
25	NP水域コード			空白		測定地点情報
26	NP類型コード			同一地点時刻識別コード		
27	NP達成期間コード					
28						
29						
30						
31						
32						
33						

4. 収録項目の説明

4.1 ヘッダ情報 (全項目共通)

項目名		カラム位置	備考
ヘッダ情報	1. 地点統一番号 (昭和53年度～)	都道府県コード	1-2 コード表 (1)
		水域コード	3-5 コード表 (2)
		地点コード	6-7 コード表 (3)
	1. 水質年鑑コード (昭和46～52年度)	都道府県コード	1-2 コード表 (1)
		水域分類コード	3 コード表 (4)
		地点番号	4-7 0001～9999
	2. 類型コード	8-9	水質基準の類型区分、コード表 (5)
	3. 達成期間コード	10	水質基準の達成期間、コード表 (6)
	4. 採取年月日 (1)年	11-14	西暦年 (4桁)
	5. 採取年月日 (2)月	15-16	月 (01-12)
	6. 採取年月日 (3)日	17-18	日 (01-31)
7. 採取年月日 (4)時	19-20	時 (00-23) 24時00分の場合は翌日の00時00分 異なる時刻の検体を混合した場合は99	
8. 採取年月日 (5)分	21-22	分 (00-59) 異なる時刻の検体を混合した場合は検体数	
9. 調査区分コード	23	調査区分、コード表 (7)	

* 地点統一番号と水質年鑑コード

水質環境ファイルを整備するに当たり、水質測定地点を識別するために各々の地点にコードを付与し、水質マスターファイルと水質データファイルとの連携をとっている。ただし、用いているコード体系は途中で変更が行われ、昭和46～52年度までは水質年鑑コードを使用し、昭和53年度以降は地点統一番号を採用している。なお、地点統一番号は行政上の指定等の変更により地点固有のコードとはならないため、経年的に不変なコード体系として絶対番号を昭和57年度から併用している。

4.2 測定地点情報 (全項目共通)

項目No	項目名	データ型	備考
1	絶対番号	7桁の整数	全て「9999999」が設定されている
2	水域名称	N(20)	測定地点の水域名称
3	地点名称	N(20)	測定地点の固有名称
4	NP基準点識別コード	X(1)	空白が設定されている
5	NP水域コード	X(2)	空白が設定されている
6	NP類型コード	X(1)	空白が設定されている
7	NP達成期間コード	X(1)	空白が設定されている

* 全燐・全窒素関連のコードは全燐・全窒素が測定されていないので未設定(空白)となっている。

* NP達成期間コードの後に「空白」項目および「同一地点時刻識別コード」項目があるが無視。

4.3 一般項目

項目No	項目名	データ型	備考
1	ヘッダ情報	X(23)	4.1ヘッダ情報の詳細参照
2	項目分類コード	X(2)	コード表(8)
3	天候コード	2桁の整数	コード表(9)
4	流況コード	2桁の整数	コード表(10)
5	気温(°C)	±Z9.9	小数点付き実数であり、小数点以下1桁までマイナス値の場合は負符号を前に付ける
6	水温(°C)	±Z9.9	同上
7	流量(m ³ /s)	±ZZ9.99	小数点付き実数、小数点以下2桁まで逆流の場合は負の数値とする
8	採取位置コード	2桁の整数	コード表(11)
9	採取水深(m)	ZZ9.9	小数点付き実数、小数点以下1桁まで水面からの距離
10	全水深(m)	ZZ9.99	小数点付き実数、小数点以下2桁まで
11	色相コード	3桁の整数	コード表(12)
12	臭気コード	3桁の整数	コード表(13)
13	透明度(m)	Z9.99	小数点付き実数、小数点以下2桁まで
14	測定機関コード	3桁の整数	コード表(14)
15	採水機関コード	3桁の整数	各都道府県が設定
16	分析機関コード	3桁の整数	各都道府県が設定
17	自治体独自の地点コード	X(15)	各都道府県が地点統一番号以外に独自に使用している地点コード
18	空白	X(35)	
19	同一地点時刻識別コード	X(1)	通常は空白だが、同一の測定地点において、同時に複数の位置から採水した測定結果や、項目により分析機関が異なる測定結果を収録する場合に、それらを識別するための英字1文字。
20~26	測定地点情報	-	4.2 測定地点情報参照

4.4 生活環境項目

項目No	項目名	データ型	備 考
1	ヘッダ情報	X(23)	4.1 ヘッダ情報の詳細参照
2	項目分類コード	X(2)	コード表 (8)
3	pH	コメントコード	4.6 測定データについて参照
4		測定値	ZZZZ9.9 小数点付き実数
5	DO	コメントコード	4.6 測定データについて参照
6		測定値 (mg/l)	ZZZZ9.9 小数点付き実数
7	BOD	コメントコード	4.6 測定データについて参照
8		測定値 (mg/l)	ZZZZ9.9 小数点付き実数
9	COD	コメントコード	4.6 測定データについて参照
10		測定値 (mg/l)	ZZZZ9.9 小数点付き実数
11	SS	コメントコード	4.6 測定データについて参照
12		測定値 (mg/l)	ZZZZZ9 整数
13	大腸菌群数	コメントコード	4.6 測定データについて参照
14		測定値 (MPN/100ml)	9.9E+99 仮数部と指数部による浮動小数点
15	n-ヘキサン抽出物質 コメント	コメントコード	4.6 測定データについて参照
16		測定値 (mg/l)	ZZZZ9.9 小数点付き実数
17	全窒素(告知法)	コメントコード	4.6 測定データについて参照
18		測定値 (mg/l)	ZZZ9.99 小数点付き実数、小数点以下2桁まで必要
19	全燐(告知法)	コメントコード	4.6 測定データについて参照
20		測定値 (mg/l)	ZZ9.9(3) 小数点付き実数、小数点以下3桁まで必要
21	空白	X(32)	
22	同一地点時刻識別コード	X(1)	通常は空白だが、同一の測定地点において、同時刻に複数の位置から採水した測定結果や、項目により分析機関が異なる測定結果を収録する場合に、それらを識別するための英字1文字。
23~29	測定地点情報	-	4.2 測定地点情報参照

4.5 健康項目

項目No	項目名	データ型	備考
1	ヘッダ情報	X(23)	4.1 ヘッダ情報の詳細参照
2	項目分類コード	X(2)	コード表 (8)
3	カドミウム	コメントコード	4.6 測定データについて参照
4		測定値 (mg/l)	小数点付き実数
5	全シアン	コメントコード	4.6 測定データについて参照
6		測定値 (mg/l)	小数点付き実数
7	有機リン	コメントコード	4.6 測定データについて参照
8		測定値 (mg/l)	小数点付き実数
9	鉛	コメントコード	4.6 測定データについて参照
10		測定値 (mg/l)	小数点付き実数
11	六価クロム	コメントコード	4.6 測定データについて参照
12		測定値 (mg/l)	小数点付き実数
13	砒素	コメントコード	4.6 測定データについて参照
14		測定値 (mg/l)	小数点付き実数
15	総水銀	コメントコード	4.6 測定データについて参照
16		測定値 (mg/l)	小数点付き実数
17	アルキル水銀	コメントコード	4.6 測定データについて参照
18		測定値 (mg/l)	小数点付き実数
19	PCB	コメントコード	4.6 測定データについて参照
20		測定値 (mg/l)	小数点付き実数
21	トリクロロエチレン	コメントコード	4.6 測定データについて参照
22		測定値 (mg/l)	小数点付き実数
23	テトラクロロエチレン	コメントコード	4.6 測定データについて参照
24		測定値 (mg/l)	小数点付き実数
25	空白	X(16)	
26	同一地点時刻識別コード	X(1)	通常は空白だが、同一の測定地点において、同時刻に複数の位置から採水した測定結果や、項目により分析機関が異なる測定結果を収録する場合に、それらを識別するための英字1文字。
27~33	測定地点情報	-	4.2 測定地点情報参照

4.6 測定データについて

(1) 測定値データの表記

一般項目を除く各項目の収録欄は、1字のコメントコード欄と7桁の測定値欄からなる。
入出力時の書式の汎用性及び桁ズレ防止のために、測定値は小数点を付けた数値とする。
ただし、SSの測定値は整数とする。

数値の測定値欄への収録は、右寄せとする。

大腸菌群数については、一般的な浮動小数点形式の仮数と指数による書式とする。

すなわち、Eの後に10のべき乗数をおく。

例)

7.4 × 10² | 7 | . | 4 | E | + | 0 | 2 |

(2) 表記記号及び表記例

項目説明等において使用する記号の意味は、以下のとおりである。

記号	意味
	1桁の空白
X(n)	n桁の半角文字列
N(n)	n桁の全角文字列
±	符号
Z	1桁の数値、ただし0の場合は省略
9	1桁の数値、ただし0の場合でも省略なし
9(n)	n桁の数値
.	小数点
E	浮動小数点の指数部

例)

データ型	数値	収録例
999	006	0 0 6
± Z9.9	-9.3	- 9 . 3
± ZZ9.99	123.45	1 2 3 . 4 5
ZZ9.9(3)	812.753	8 1 2 . 7 5 3
ZZZZZ9.9	123.4	1 2 3 . 4
9.9E+99	860000	8 . 6 E + 0 5

3) コメントコード

コード	内 容
E	欠測 測定値には999.9、9999.99、99.99、99.9999等が入る。(データ型に依存)
N	ND(検出されず) 定量限界濃度を下回る測定値 測定値は空白(または任意の数値)
>	表記濃度を上回る測定値(測定値が大きすぎて特定できない場合)(例:透視度等)
<	表記濃度を下回る測定値 測定値に定量限界値または報告下限値を入力
空白	測定値あり

5. 各種コード表

(1) 都道府県コード

コード	都道府県	コード	都道府県	コード	都道府県
01	北海道	17	石川	33	岡山
02	青森	18	福井	34	広島
03	岩手	19	山梨	35	山口
04	宮城	20	長野	36	徳島
05	秋田	21	岐阜	37	香川
06	山形	22	静岡	38	愛媛
07	福島	23	愛知	39	高知
08	茨城	24	三重	40	福岡
09	栃木	25	滋賀	41	佐賀
10	群馬	26	京都	42	長崎
11	埼玉	27	大阪	43	熊本
12	千葉	28	兵庫	44	大分
13	東京	29	奈良	45	宮崎
14	神奈川	30	和歌山	46	鹿児島
15	新潟	31	鳥取	47	沖縄
16	富山	32	島根		

(2) 水域コード(各都道府県毎の独自コード)

コード	類型	水域
001 ~ 199	有	河川
201 ~ 399	無	
501 ~ 599	有	湖沼
401 ~ 499	無	
601 ~ 699	有	海域
701 ~ 998	無	

(4) 水域分類コード

コード	水域分類
R	河川
L	湖沼
S	海域

(3) 地点コード(各水域毎の独自コード)

コード	地点	類型
01 ~ 49	基準地点	有
51 ~ 99	補助地点	
01 ~		無

(5) 類型コード

コード	類型	使用範囲		
AA	AA	河川		
A	A		湖沼	海域
B	B			
C	C			
D	D			
E	E			
空白	指定なし	湖沼	海域	

(6) 達成期間コード

コード	達成期間
1	直ちに達成
2	5年以内で可及的すみやかに達成
3	5年を超える期間で可及的速やかに達成
4	段階的に暫定目標を達成しつつ環境基準の可及的速やかな達成に努める
空白	指定なし

(7) 調査区分コード

コード	調査区分	備考
0	年間調査	測定計画に基づく調査
1	年間調査	補足調査
2	通日調査(複数回数連続調査)	測定計画に基づく調査
3	通日調査(複数回数連続調査)	補足調査
4	水質自動モニター(日間平均値)	測定計画に基づく調査
5	水質自動モニター(日間平均値)	補足調査

注)

年間調査：測定計画に基づいて行われた調査のこと。ただし、通日調査、水質自動モニター調査を除く。

通日調査：同一地点で1日に2回以上測定を行ったもの。ただし、水質自動モニター調査を除く。

水質自動モニター調査：

同一地点で水質自動監視測定装置により連続的に測定を行ったもの。

水質自動モニター調査の場合、pH、DO以外は参考値とする。

補足調査：測定計画に基づく調査以外の調査。

(8) 項目分類コード

コード	項目分類
10	一般項目
20	生活環境項目
31	健康項目(既存)
空白	未測定

(9) 天候コード

コード	天候	コード	天候
01	快晴	12	雪
02	晴れ	13	あられ
03	薄曇り	14	ひょう
04	曇り	15	雷
05	煙霧	16	一時雨
06	砂塵嵐	17	一時雪
07	地吹雪	18	時々雨
08	霧	19	時々雪
09	霧雨	20	大雨
10	雨	21	大雪
11	みぞれ	99	欠測

(10) 流況コード

コード	流況	水域
00	通常の状況	河川・湖沼・海域
01	逆流	河川
02	憩流	〃
03	流量大(大雨、雪どけのため)	〃
04	流量きわめて少(異常渇水、河川工事のため)	河川・湖沼・海域
05	濁り多し(上流または近海で工事のため)	〃
06	ゴミ、浮遊物多し	〃
07	波浪強し	〃
08	赤潮(またはアオコ等)が発生している	〃
09	重油等(事故)の流出があった	〃
10	工場排水、都市下水の直接的影響があった	〃
11	流氷あり	〃
12	凍結	〃
13	その他	〃
99	欠測	〃

(11) 採取位置コード

コード	採取位置	水域
01	流心(中央)	河川
02	左岸	〃
03	右岸	〃
04	左岸・右岸の混合	〃
05	左岸・流心・右岸の混合	〃
11	上層(表層)	湖沼・海域
12	中層	〃
13	下層	〃
14	上層、下層の混合	〃
15	上層、中層の混合	〃
16	中層、下層の混合	〃
17	上層、中層、下層の混合	〃
99	欠測	〃

(12) 色相コード

コード	色相
001	無色
010	赤色・淡(明)
011	赤色・中
012	赤色・濃(暗)
020	茶色・淡(明)
021	茶色・中
022	茶色・濃(暗)
030	黄色・淡(明)
031	黄色・中
032	黄色・濃(暗)
040	黄赤色・淡(明)
041	黄赤色・中
042	黄赤色・濃(暗)
050	黄緑色・淡(明)
051	黄緑色・中
052	黄緑色・濃(暗)
060	緑色・淡(明)
061	緑色・中
062	緑色・濃(暗)
070	青緑色・淡(明)
071	青緑色・中
072	青緑色・濃(暗)
080	緑青色・淡(明)
081	緑青色・中
082	緑青色・濃(暗)
090	青色・淡(明)
091	青色・中
092	青色・濃(暗)
100	紺色・淡(明)
101	紺色・中
102	紺色・濃(暗)
110	紫色・淡(明)
111	紫色・中
112	紫色・濃(暗)
120	青紫色・淡(明)
121	青紫色・中
122	青紫色・濃(暗)
130	赤紫色・淡(明)
131	赤紫色・中
132	赤紫色・濃(暗)
140	褐色・淡(明)
141	褐色・中
142	褐色・濃(暗)
150	赤褐色・淡(明)
151	赤褐色・中
152	赤褐色・濃(暗)
160	茶褐色・淡(明)
161	茶褐色・中
162	茶褐色・濃(暗)
170	黄褐色・淡(明)
171	黄褐色・中
172	黄褐色・濃(暗)

コード	色相
180	緑褐色・淡(明)
181	緑褐色・中
182	緑褐色・濃(暗)
190	黒褐色・淡(明)
191	黒褐色・中
192	黒褐色・濃(暗)
200	灰色・淡(明)
201	灰色・中
202	灰色・濃(暗)
210	灰黄色・淡(明)
211	灰黄色・中
212	灰黄色・濃(暗)
220	灰茶色・淡(明)
221	灰茶色・中
222	灰茶色・濃(暗)
230	灰緑色・淡(明)
231	灰緑色・中
232	灰緑色・濃(暗)
240	灰青色・淡(明)
241	灰青色・中
242	灰青色・濃(暗)
250	灰黒色・淡(明)
251	灰黒色・中
252	灰黒色・濃(暗)
260	灰赤色・淡(明)
261	灰赤色・中
262	灰赤色・濃(暗)
270	灰黄緑色・淡(明)
271	灰黄緑色・中
272	灰黄緑色・濃(暗)
280	灰黄茶色・淡(明)
281	灰黄茶色・中
282	灰黄茶色・濃(暗)
290	灰紫色・淡(明)
291	灰紫色・中
292	灰紫色・濃(暗)
300	灰青紫色・淡(明)
301	灰青紫色・中
302	灰青紫色・濃(暗)
310	灰赤紫色・淡(明)
311	灰赤紫色・中
312	灰赤紫色・濃(暗)
320	白色・乳白色・淡(明)
321	白色・乳白色・中
322	白色・乳白色・濃(暗)
330	黒色・淡(明)
331	黒色・中
332	黒色・濃(暗)
999	欠測

(13) 臭気コード

コード	臭気	コード	臭気	コード	臭気
011	無臭	161	土臭(微)	301	皮革臭(微)
021	メロン臭(微)	162	土臭(中)	302	皮革臭(中)
022	メロン臭(中)	163	土臭(強)	303	皮革臭(強)
023	メロン臭(強)	171	沼沢臭(微)	311	パルプ臭(微)
031	スマイレ臭(微)	172	沼沢臭(中)	312	パルプ臭(中)
032	スマイレ臭(中)	173	沼沢臭(強)	313	パルプ臭(強)
033	スマイレ臭(強)	181	カビ臭(微)	321	金気臭(微)
041	キュウリ臭(微)	182	カビ臭(中)	322	金気臭(中)
042	キュウリ臭(中)	183	カビ臭(強)	323	金気臭(強)
043	キュウリ臭(強)	191	魚臭(微)	331	金属臭(微)
051	樟脳臭(微)	192	魚臭(中)	332	金属臭(中)
052	樟脳臭(中)	193	魚臭(強)	333	金属臭(強)
053	樟脳臭(強)	201	肝油臭(微)	341	ちゅうかい臭(微)
061	丁子臭(微)	202	肝油臭(中)	342	ちゅうかい臭(中)
062	丁子臭(中)	203	肝油臭(強)	343	ちゅうかい臭(強)
063	丁子臭(強)	211	貝(はまぐり)類臭(微)	351	魚腐敗臭(微)
071	ラベンダー臭(微)	212	貝(はまぐり)類臭(中)	352	魚腐敗臭(中)
072	ラベンダー臭(中)	213	貝(はまぐり)類臭(強)	353	魚腐敗臭(強)
073	ラベンダー臭(強)	221	フェノール臭(微)	361	動物腐敗臭(微)
081	レモン臭(微)	222	フェノール臭(中)	362	動物腐敗臭(中)
082	レモン臭(中)	223	フェノール臭(強)	363	動物腐敗臭(強)
083	レモン臭(強)	231	タール臭(微)	371	し尿、ふん尿臭(微)
091	ニンニク臭(微)	232	タール臭(中)	372	し尿、ふん尿臭(中)
092	ニンニク臭(中)	233	タール臭(強)	373	し尿、ふん尿臭(強)
093	ニンニク臭(強)	241	油(精油廃液)臭(微)	381	下水臭(微)
101	グラニュウム臭(微)	242	油(精油廃液)臭(中)	382	下水臭(中)
102	グラニュウム臭(中)	243	油(精油廃液)臭(強)	383	下水臭(強)
103	グラニュウム臭(強)	251	硫化水素(微)	391	青物臭(微)
111	バニラ臭(微)	252	硫化水素(中)	392	青物臭(中)
112	バニラ臭(中)	253	硫化水素(強)	393	青物臭(強)
113	バニラ臭(強)	261	塩素(遊離塩素)臭(微)	401	デンプン臭(微)
121	青草臭(微)	262	塩素(遊離塩素)臭(中)	402	デンプン臭(中)
122	青草臭(中)	263	塩素(遊離塩素)臭(強)	403	デンプン臭(強)
123	青草臭(強)	271	アンモニア(微)	501	その他(微)
131	木材臭(微)	272	アンモニア(中)	502	その他(中)
132	木材臭(中)	273	アンモニア(強)	503	その他(強)
133	木材臭(強)	281	ヨードホルム(微)	999	欠測
141	川藻臭(微)	282	ヨードホルム(中)		
142	川藻臭(中)	283	ヨードホルム(強)		
143	川藻臭(強)	291	洗剤臭(微)		
151	海藻臭(微)	292	洗剤臭(中)		
152	海藻臭(中)	293	洗剤臭(強)		
153	海藻臭(強)				

(14) 測定機関コード

コード	測定機関
010	建設省(地方建設局)
010	北海道開発局または沖縄開発局
030	都道府県
040	政令市(水質汚濁防止法による)
050	その他

6. 収録件数

年度	一般項目	生活環境項目	健康項目	測定地点数
昭和 46 (1971)	24,269	20,927	0	1,455
昭和 47 (1972)	39,838	38,542	0	2,374
昭和 48 (1973)	53,533	51,340	0	3,550
昭和 49 (1974)	56,649	54,992	0	3,670
昭和 50 (1975)	82,425	80,157	0	5,485
昭和 51 (1976)	86,947	85,295	0	5,914
昭和 52 (1977)	96,870	93,726	0	6,042
昭和 53 (1978)	123,140	117,995	37,034	8,196
昭和 54 (1979)	122,602	120,797	37,013	7,951
昭和 55 (1980)	123,777	120,710	37,438	8,142

7. 特記事項

7-1. 測定データの収録

(1) 異常値データの検証

各都道府県から収集したデータを変換処理した後、異常値等のデータチェックを行っている。エラーチェックにより、疑義が生じた場合は、自治体担当者に照会を行い、データの修正は、担当者との協議により行う。

(2) 収録測定項目

報告下限値の有効測定桁数は都道府県ごとに異なるため、正確な有効桁は問合せの必要がある。コピーサービス用データファイルは、各都道府県から収集した測定データのうち、特殊項目及びその他項目に区分されるものを除いた項目を収録している。

(3) 環境省報告(年間集計値)との比較照合

本ファイルに基づく集計結果と、環境省が都道府県より報告を受けた集計結果との比較照合を行っており、集計結果は、環境省より、「全国公共用水域水質測定結果について」として発表されるほか、「全国公共用水域水質年鑑」(環境省水環境部監修)として刊行されている。

7-2. 測定地点

水質環境ファイルを整備するに当たり、水質測定地点を識別するために各々の地点にコードを付与し、水質マスターファイルと水質データファイルとの連携をとっている。ただし、用いているコード体系は途中で変更が行われ、昭和46～52年度までは水質年鑑コードを使用し、昭和53年度以降は地点統一番号を採用している。なお、地点統一番号は行政上の指定等の変更に より地点固有のコードとはならないため、経年的に不変なコード体系として絶対番号を昭和57年度から併用している。